

呼吸器外科

1. 概要

心臓と食道、乳がんを除く胸部疾患を対象としている。主対象の肺癌は、死因の第1位で増加の一途をたどっている。ヘビースモーカーの多い団塊の世代が、肺癌好発年齢の中心を占め、今後しばらく減少する気配がない。

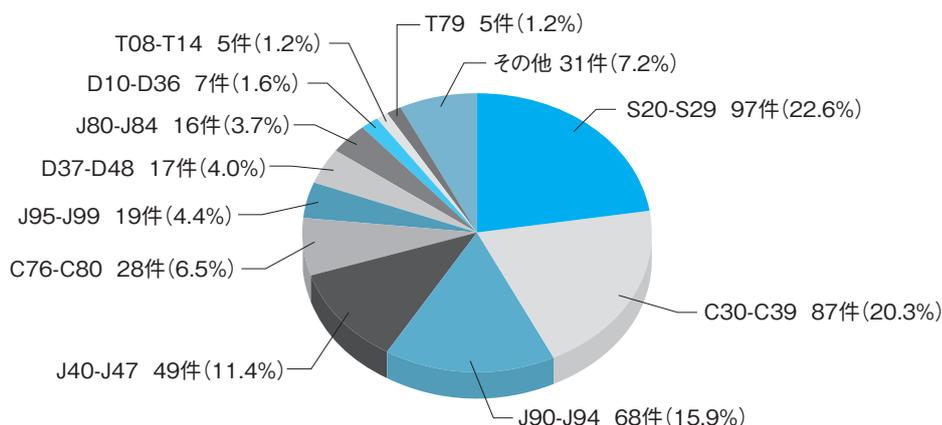
近年では胸腔鏡を用いて開胸創をより小さく、手術浸潤を軽減することで、標準的な肺癌手術でも、手術前日の入院から退院まで5～7日間の治療が可能である。残念ながら、定期健診を受けずに進行癌となってから来院されるケースもあり、この場合はすでにリンパ節や他臓器に転移していることも多く、再発の危険が増すばかりか抗癌剤投与や放射線治療の追加を必要としている。早期発見のため、無症状のうちに受ける住民健診等による定期的なスクリーニングが極めて重要である。

毎週定期的に、呼吸器内科・放射線科と合同カンファレンスを行って、個々の症例に関して治療方針を検討しており、各科と共同で治療にあたっている。

(部長 成田 久仁夫)

2. ICD-10による疾患別頻度

新規登録特有疾患件数：429件

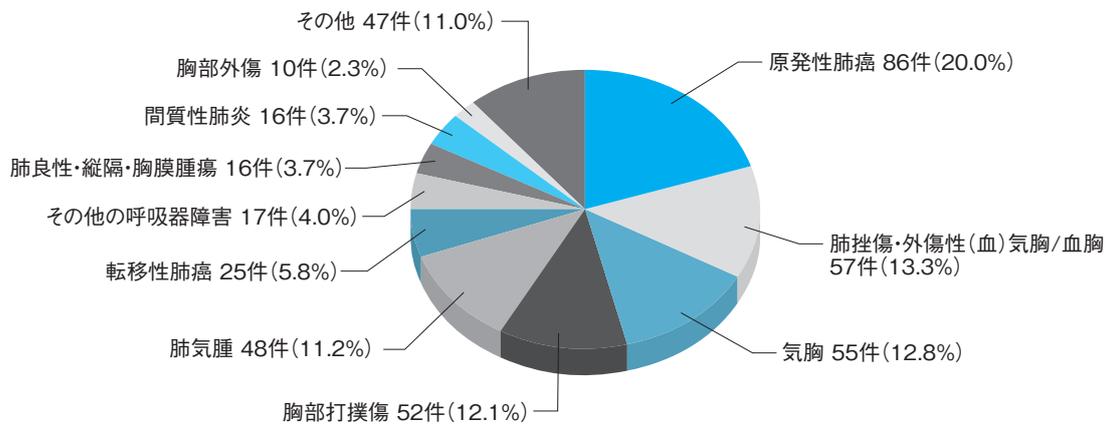


ICD-10 中間分類項目
S20-S29：胸部<郭>損傷
C30-C39：呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物
J90-J94：胸膜のその他の疾患
J40-J47：慢性下気道疾患
C76-C80：部位不明確、続発部位及び部位不明の悪性新生物
J95-J99：呼吸器系のその他の疾患
D37-D48：性状不詳又は不明の新生物
J80-J84：主として間質を障害するその他の呼吸器疾患
D10-D36：良性新生物
T08-T14：部位不明の体幹もしくは四肢の損傷又は部位不明の損傷
T79：外傷の早期合併症

3. 活動報告

(1) 疾患別頻度

総件数：429件



学会発表（医局）

<呼吸器外科>

No.	演 題 名	区分	氏名	学会・研究会名	発表年月日
1	胃原発GIST切除後肺転移の1例	筆頭演者	親松 裕典	第32回日本呼吸器外科学会総会	2015/5/14
2	開胸術後疼痛に対する桂枝加朮附湯の使用経験	筆頭演者	大畑 賀央	第32回日本呼吸器外科学会総会	2015/5/15
3	胸腔鏡下気胸手術におけるソフト凝固の応用	筆頭演者	大畑 賀央	第38回日本呼吸器内視鏡学会学術集会	2015/6/11
4	悪性黒色腫肺転移の3切除例	筆頭演者	親松 裕典	第56回日本肺癌学会学術集会	2015/11/26
5	急速に増大した中縦隔発生Solitary fibrous tumorの1切除例	筆頭演者	親松 裕典	第56回日本肺癌学会学術集会	2015/11/26

論文・著書 (医局)

<呼吸器外科>

No.	題 名	区分	氏名	著 書 名
1	上縦隔に発生した甲状腺乳頭状腺癌の1例	筆頭著者	直海 晃	肺癌. 2015; 55: 98-101.
2	散弾銃による胸腹部ならびに四肢損傷	筆頭著者	直海 晃	胸外. 2015; 68: 98-101.
3	頭皮血管肉腫肺転移による気胸の1例	筆頭著者	直海 晃	胸外. 2015; 68: 551-555.